

おう吐物処理の手順

換気扇を回し、窓を開ける

処理する人以外が近づかないようにする

ごみ袋 A、B を広げておき、水と 0.1% 次亜塩素酸ナトリウム希釈液をそれぞれ浸したペーパータオルを用意する



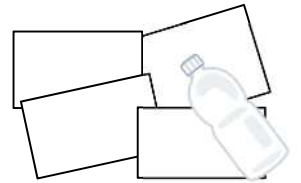
処理する人は手袋・マスク・エプロンを着用する

手袋は汚染がひどい場合は、都度交換する

おう吐物をペーパータオルや新聞紙で覆い、外側から内側に向けてふき取り、ごみ袋 A に入れる



おう吐物が付着した床近辺をペーパータオルや新聞紙で覆い、0.1% 次亜塩素酸ナトリウムを染み込ませる



消毒に使用したペーパータオルをごみ袋 A へ入れる

消毒液で床がひどく濡れている場合は、ペーパータオルで拭いても良い

次亜塩素酸ナトリウムを染み込ませたペーパータオルで、半径 2m の範囲を拭き、ペーパータオルをごみ袋 A に捨てる



ごみ袋 A を密閉する。さらに、密閉したごみ袋 A をごみ袋 B に入れる

次亜塩素酸ナトリウムによる腐食や劣化を防ぐために、さらに床を水拭きする

手袋・マスク・エプロンをごみ袋 B に一緒に入れ、密閉して廃棄する
汚染された着衣は廃棄するか、0.02% 次亜塩素酸ナトリウムに 30 分以上つけて消毒又は 熱湯消毒し他の洗濯物と分けて洗う



手洗いをしっかり行い、おう吐があった部屋は 1 時間以上換気続ける

令和 5 年 12 月作成 今後新たな情報や知見により、内容が変更する可能性が有ります。各自で最新の情報をご確認ください。

<問合せ先> 荒川区保健予防課 感染症予防係 TEL : 03 - 3802 - 3111 (内線 430)

【感染症発生情報 (毎週更新)】荒川区ホームページ

トップページ 健康・医療・衛生 感染症 感染症発生情報



おう吐物処理セット

手袋 2～3組

マスク 1枚

エプロン 1枚



1人分



使い捨て、2人以上用意しておく

ゴミ袋 2枚

ペーパータオル または 新聞紙

ペットボトル (500ml、2L)



ジップ付き袋に入れたペーパータオルも準備しておくとも便利

消毒液 (次亜塩素酸ナトリウム希釈液)

消毒液の作り方



次亜塩素酸ナトリウム原液濃度 6%の場合

噴霧しないこと、作り置きしないこと

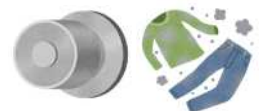
おう吐物、ふん便の処理(直接接触した箇所) **0.1%**

500mlのペットボトル1本の水に
原液9ml(ペットボトルキャップ2杯弱)



調理器具、ドアノブ、便座、床、衣類などの消毒 **0.02%**

2本のペットボトル1本の水に
原液7ml(ペットボトルキャップ1杯半)



令和5年12月作成 今後新たな情報や知見により、内容が変更する可能性が有ります。各自で最新の情報をご確認ください。

<問合せ先> 荒川区保健予防課 感染症予防係 TEL:03-3802-3111(内線430)

【感染症発生情報(毎週更新)】荒川区ホームページ

トップページ 健康・医療・衛生 感染症 感染症発生情報

